

【ステップ1】 下堅田地域について話す会



班ごとに意見を模造紙に貼りました😊

下堅田の未来を考えながら、いろいろな意見が交わされました



まず、7月30日（日）に下堅田公民館で、「話す会」が開催され、地域住民32名の参加がありました。参加者が意見を出しやすいように少人数の7班に分かれ、下堅田地域の【好きなところ】【困っていること、今後困りそうなこと】【やってみたいこと、できたらいいと思うこと】を話し合い、さまざまな意見が交わされました。班ごとに「やってみたいことベスト3」を発表し下堅田地域について改めてみんなで共有する場となりました。

【話す会ってなんなん？】

下堅田地域の現状や未来について、自由になんでも話し合う会です。

【ステップ2】 考える会を設立しました！

次に、10月5日（木）「第1回下堅田地域新たな地域コミュニティ組織を考える会」が開催されました。33名の地域住民が参加し、会の規約や役員などが決まりました。その後、下堅田地域の全世帯を対象とした住民アンケートについてグループごとに話し合いを行いました。次回の考える会でアンケートの内容決定、先進地の視察先などをテーマに話し合いの場を持ちます！



【考える会ってなんなん？】

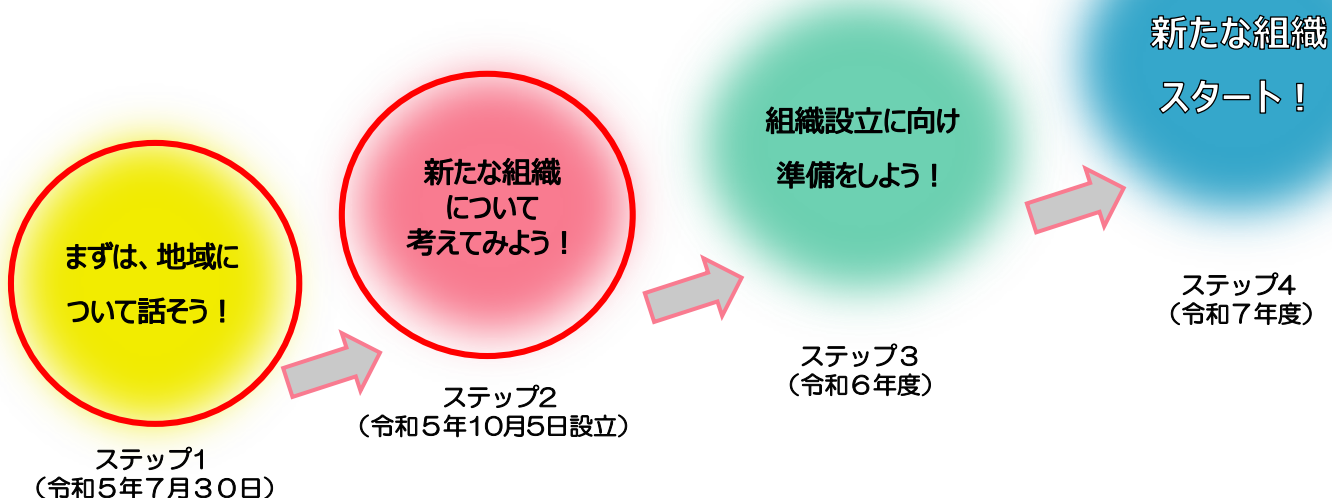
40人程度の地域住民で構成する会で、おおむね月に1回、話し合いの場を持ち、住民アンケートや先進地視察などを通して下堅田地域に新しい地域コミュニティの組織が必要かどうか検討していきます。

【新しい地域コミュニティの組織っちゃんよ？】

人口減少、少子高齢化の中にあっても、下堅田地域が住み良い地域でありつづけるために地域の課題の解決や、やってみたいことを地域みんなで協力して取り組む組織の事です。

■新しい組織設立までの一般的な流れ

※地域住民の皆さんの意向を尊重しながら進めます。



■住民アンケート調査を実施します！

下堅田地域に住んでいる皆さんに現在の状況やお考えをお聞きするため、考える会のメンバーで住民アンケートを作成しているところです。12月に住民アンケートを実施いたしますので、**ご協力をお願いいたします。**



■他地域の取組状況

青山・西上浦・宇目・直川地域 【コミュニティ協議会】

令和3年度から「話す会」「考える会」「設立準備会」で話し合いを重ねて、令和5年度に新たな組織「コミュニティ協議会」を立ち上げました。草刈りや見守りなどの福祉活動や地域を明るく元気にするイベントなど、地域の親睦を深めたり、地域住民の活躍の場を広げ「Ikigai (いきがい)」に繋がる取組を実施中。

渡町台・大入島・鶴見・米水津地域 【設立準備会】

令和4年度から新たな組織の立ち上げに向けて話し合いを行っているところです。

下堅田・木立・上浦・本匠地域 【話す会、考える会】

令和5年度から「話す会」を始め、地域にとって新たな組織が必要かどうかステップ2の「考える会」で検討しているところです。